

事業名	林道事業〔森林管理道開設事業(国補)〕	事業箇所	南巨摩郡 身延町 長野	地区名	おおしまとうげせん 大島峠線	事業主体	山梨県															
<p>(1) 事業概要</p> <p>① 課題・背景 本箇所は、南巨摩郡身延町長野の三石山南側の県有林内に位置し、利用区域38haの95%を占める36haがスギ・ヒノキを中心とした人工林で、そのうちの61%が伐期に達している。 本路線を整備することにより、主伐・収穫間伐を主体とした効率的な森林整備が可能となり、適正な森林の維持管理が図られる。</p> <p>② 整備目標・効果 □ 主要目標 ○ 森林整備の効率化 ・ 利用区域内の人工林における 伐採対象人工林の割合 41.2% ≥ 36.5%※ ・ 利用区域内の人工林率 95.9% ≥ 69.9%※ ・ 徒歩で30分以内に到達できる 範囲内森林の人工林率 95.5% ≥ 70.0%※ ※評価基準値 □ 副次効果 ○ 林業生産力の向上(新たな輸送ルートの確保及び高性能林業機械の導入による低コスト化) ○ 防火帯・延焼遮断帯の確保(延焼防止に資する防火帯の新たな確保)</p> <p>③ 目標の達成方法 森林整備対象箇所に直結する路網計画により、高性能林業機械による低コスト化及び森林整備の効率化を図る。</p>				<p>(3) 事業の妥当性評価</p> <p>① 公共関与の妥当性（行政が行うべき事業か） 妥当・妥当でない ○ □</p> <p>・ 森林・林業基本法第6条の地方公共団体の責務に該当</p> <p>② 事業執行主体の妥当性（県が行うべきか） ○ □</p> <p>・ 森林所有者として県の施工が妥当</p> <p>③ 経済妥当性 ○ □</p> <p>費用便益費 便益(B) / 費用(C) = 1.09 > 1.0 ・ 便益(B) = 133 百万円 ・ 費用(C) = 121 百万円</p> <p>④ 事業実施・規模の妥当性 ○ □</p> <p>・ 国有林野事業との連携を担う路線であり、計画的な森林整備の実施も確実で、利用区域面積からも効果的な事業規模で妥当である。</p> <p>⑤ 整備手法の有効性 ○ □</p> <p>・ 森林整備の推進を図る目的から林道事業による整備が有効である。</p> <p>⑥ 環境負荷への配慮 ○ □</p> <p>・ 波型線形を採用し、路線用地の伐開幅は最小限となるよう留意する。 ・ 雨水等の排水処理は、短区間で行う計画とする。</p> <p>⑦ 事業計画の熟度 ○ □</p> <p>・ 利用区域は全て県有林であり、管理計画に基づく事業計画である。</p> <p><妥当性評価> ○ □</p> <p>④ 事業間優先度評価 ○ □</p> <p>・ 貢献度ランク：a、副次効果ランク：1 ∴ 優先度評価：S I</p> <p>総合評価 ・ (3) 及び (4) の結果から「優先的に実施」</p>																		
<p>(2) 整備内容と整備量</p> <p>① 整備内容 森林管理道開設 L=1,500m、W=3.0m</p> <p>② 整備期間 平成25年度～平成27年度</p> <p>③ 総事業費 120百万円（国費60百万円）（補助率50%）</p> <p>④ 全体計画</p> <table border="0" data-bbox="392 1157 1108 1244"> <tr> <td>平成25年度</td> <td>開設</td> <td>L =</td> <td>500m</td> <td>40百万円</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>開設</td> <td>L =</td> <td>500m</td> <td>40百万円</td> </tr> <tr> <td>平成27年度</td> <td>開設</td> <td>L =</td> <td>500m</td> <td>40百万円</td> </tr> </table> <p>⑤ 既整備内容・期間・事業費 なし。</p>				平成25年度	開設	L =	500m	40百万円	平成26年度	開設	L =	500m	40百万円	平成27年度	開設	L =	500m	40百万円	<p>【事業位置図等】</p> <p style="text-align: center;">省 略</p>			
平成25年度	開設	L =	500m	40百万円																		
平成26年度	開設	L =	500m	40百万円																		
平成27年度	開設	L =	500m	40百万円																		